

廃室発第20号  
令和5年11月13日

原子力規制委員会 殿

東京都台東区上野五丁目2番1号  
日本原子力発電株式会社  
取締役社長 村松 衛

東海発電所 安全実績指標の報告について（令和5年度第2四半期）

原子力規制検査等に関する規則第五条に基づき、東海発電所の令和5年度第2四半期における安全実績指標を別紙のとおり報告いたします。

別紙：安全実績指標（PI）報告内容について

以 上

## 安全実績指標（PI）報告内容について

## 東海発電所

規則	安全実績指標	結果
規則第5条第1号 発電用原子炉施設の 保全及び運転に関する 領域	PI① 7,000 臨界時間当たりの計画外自動・手動スクラム回数	廃止措置中のため 該当なし
	PI② 7,000 臨界時間当たりの計画外出力変化回数	
	PI③ 追加的な運転操作が必要な計画外スクラム回数	
	PI④ 安全系の使用不能時間割合	
	PI⑤ 安全系の機能故障件数（運転上の制限逸脱件数）	
	PI⑥ 格納容器内への原子炉冷却材漏えい率（基準値に対する割合）	
	PI⑦ 原子炉冷却材中のヨウ素 131 濃度（基準値に対する割合）	
	PI⑧ 重大事故等及び大規模損壊発生時に対応する要員の訓練参加割合	
	PI⑨ 重大事故等対策における操作の成立性（想定時間を満足した割合）	
	PI⑩ 重大事故等対処設備の機能故障件数（運転上の制限逸脱件数）	
規則第5条第2号	PI⑪ 放射性廃棄物の過剰放出件数	年度ごとの報告のため 今回報告なし
核燃料物質又は核燃料物質によって汚染されたものの運搬、貯蔵及び廃棄に関する領域	PI⑫ 被ばく線量が線量限度を超えた件数	
	PI⑬ 事故故障等の報告基準の実効線量（5mSv）を超えた計画外の被ばく発生件数	